

名古屋市立大学看護学部設立20周年記念式典

日時：平成30年11月17日(土) 12時30分～15時

会場：名古屋市立大学桜山キャンパス さくら講堂

- 12：30 開会の辞
- 12：35～ 学部長挨拶、ご来賓のお言葉
- 13：00～ 卒業生からの報告 藤野泰平氏（H4卒）
- 13：45～ 特別講演 小玉香津子氏（看護学部初代学部長）
- 15：00 閉会の辞

特別講演

「看護学について、
また、看護という職業について」

＜小玉香津子氏 略歴＞

- 1959年 東京大学医学部衛生看護学科卒業、
同学科基礎看護学講座 講座員
- 1984年 神奈川県立衛生短期大学教授
- 1991年 日本赤十字看護大学教授
- 1995年 同大学院教授
- 1998年 名古屋市立大学看護学部設立準備担当
- 1999年 名古屋市立大学看護学部教授・看護学部長
- 2004年 聖母大学教授・看護学部長（～2011年3月）

フローレンス・ナイチンゲールの著作研究に従事し、執筆は多数にのぼる。ナイチンゲール著作集全3巻の翻訳(現代社)で、第14回日本翻訳文化賞を受賞。他に、ヴァージニア・ヘンダーソンの著作『看護の基本となるもの』『看護論』（日本看護協会出版会）、『看護婦のジレンマ』（国際看護婦協会編纂）、ルーシーニリジリーニセマー著の『看護の歴史』などの翻訳を手掛ける。『看護学概論』（文光堂）の執筆や『看護学事典』（日本看護協会出版会）の編集にも携わる。

※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。